

令和2年度支給（2020年度）留学生対象奨学金リスト

2021/1/14 更新

※ このリストは、令和2年度（2020年度）支給の奨学金で学内で募集実績のあった奨学金一覧です。毎年必ず募集があるとは限りません。また、募集条件が変更される可能性もあります。

※ 奨学財団から募集がありましたら、その都度、掲示板およびウェブサイト (<http://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/expense/foreign/>) でお知らせします。

※ 水色 = 春学期大学推薦奨学金登録者対象

募集時期	奨学会等名	金額	支給期間	出願資格等 (学部・研究科指定がないものは年度ごとに該当学部・研究科が変わります。)										学内推薦可能人数	学内申請者	大学推薦者	受給決定者数	全体での採用者数				
				課程				国籍	年齢	専門分野	備考											
				学部	MC	DC	研究生															
3月～5月	岡村・小長井記念財団	49,999円/月	標準修業年限まで		○													若干名	33名	2名	2名	若干名
4月	双日国際交流財団	学部 70,000円/月 大学院 100,000円/月	最長2年間	○ (3,4年生)	○	○					学部30歳未満 院35歳未満		日本語による意思伝達が可能な者 他の奨学金との併給不可	2-3名	47名	3名	1名	14名				
4月	旭硝子財団	100,000円/月	標準修業年限まで		○(1年生)	○(1年生)				タイ、インドネシア、中国、韓国			日本語における意思伝達が可能である者 母国・日本政府および他の財団から奨学金を受けていない者	4名	12名	2名	1名	14名				
4月	(冠)藤光樹留學生奨学金(継続)	80,000円/年	1年間	○	○	○				ベトナム			授業等に適應できる日本語能力を有する者 将来母国に帰国後、企業を興す意欲のある者、または、大学卒業後、日本の企業に就職を希望する者	1名	1名(継続申請者)	1名(継続申請者)	1名(継続申請者)	1名				
4月	(冠)ドコモ留學生奨学金	120,000円/月	2年間		○ (4月入学の1年生)					国指定あり (詳細は募集要項に記載)		通信・情報処理	同一の国・地域からの推薦人数は、総推薦人数の半数以下 日本語でのコミュニケーションが可能な者(日本語で研究発表ができる程度) 他の奨学金との併給不可(貸与型、授業料免除および一時金は除く)	2名	3名	1名	0名	10名				
4月	横浜国立大学学術交流奨励事業 私費外国人留學生奨学金	300,000円/年	1年間	○	○	○							春学期大学推薦奨学金登録者から選出	12名	-	-	12名	12名				
4月	安田奨学財団(スポーツ枠)	100,000円/月	標準修業年限まで	○									学部に拘わらず、スポーツ技能の向上に励み、日々鍛錬している者で、大学公認の運動部に所属し真摯な取り組み姿勢が感じられ、今後の成果が期待できる者 他の奨学金との併給不可(ただし独立行政法人日本学生支援機構の奨学金を除く)	上限なし	0名	0名	0名	5名				
4月	日本学生支援機構(JASSO) 文部科学省外国人留學生学習奨励費 注 募集は年1回(4月のみ)。	48,000円/月	1年間 (10月採用者は6ヶ月間)	○	○	○	○ (大学院のみ)						年度途中の補欠採用がある場合については、4月申請者の中から推薦者を選出する	4月:学部19名、院8名 10月:学部5名、院6名 (予約者含む)	64名	4月:学部19名、院8名 10月:学部5名、院5名 (予約者含む) 補欠:学部2名、院1名	4月:学部19名、院8名 10月:学部5名、院5名 (予約者含む) 補欠:学部2名、院1名	-				
4～5月	長坂国際奨学財団		1年間(1年後に再応募可能)	○ (1年生以外)						東南アジア諸国連合加盟国の出身者			学費が豊かでない者 品行方正、健康で学業成績が優秀な者	3名	0名	0名	0名	-				
4～5月	石橋財団	150,000円/月	10月支給開始(最長2年)		○	○						美術史(広域での建築史も含む)	授業等に適應できる日本語能力を有する者 留学の目的又は計画が明確で修学の効果が期待できる者	若干名	0名	0名	0名	5名				
4～5月	朝鮮奨学会	学部 25,000円/月 修士 40,000円/月 博士 70,000円/月	1年間 (継続申請可 博士課程は最長2年間)	○	○	○				韓国、朝鮮	学部30歳未満 院40歳未満		学部1年生は高校3年生の成績が5段階で3.2以上、 学部生(2年以上)は成績が3段階で2.7以上の者 他の奨学金との併給不可(貸与型、本奨学金と同額未満の奨学金、学内奨学金は可)	学部1名 大学院2名	学部6名 大学院1名	学部0名 大学院0名	学部0名 大学院0名					
4月	高山国際教育財団	150,000円/月	2年間		○	○				原則アジア諸国	修士35歳未満 博士40歳未満		選考基準に日本語能力試験の成績を含む 7万円/月以上の他奨学金との併給は不可	1名	25名	1名	1名	13名				
4月	清水育英会	50,000円/月	標準修業年限まで	○ (2～4年生)	○						学部31歳以下 院38歳以下	建築、土木又は都市計画等	成績要件GPA3.00以上、世帯収入700万円未満(自営業の場合350万円未満、母国から収入を証明する書類の取り寄せが必要)	3名 (日本人含む)	5名 (留学生のみ)	1名 (留学生のみ)	0名 (留学生のみ)	30名				
4月	北野財団	30,000円/月	標準修業年限まで	○ (2～4年生)	○						学部23歳以下 院28歳以下	建築、土木又、都市計画又は電気関連	成績要件GPA3.00以上、世帯収入800万円未満(自営業の場合400万円未満、母国から収入を証明する書類の取り寄せが必要)	3-5名 (日本人含む)	2名 (留学生のみ)	0名 (留学生のみ)	0名 (留学生のみ)	30名				
4月	佐藤定雄国際奨学財団 (日本人・留學生同時募集)	30,000円/月	2年間	○ (2,3年生)								理工系	理工系の学部の学生またはスポーツに励んでいる者 英語の要項あり (There is an applicant guideline in English)	1名 (日本人含む)	1名 (留学生のみ)	1名 (留学生のみ)	0名 (留学生のみ)	15名				
4月	JEES留學生奨学金(就職促進)	30,000円/月	1年間	○	○	○							「留學生就職促進プログラム」参加者 日本語能力試験を受験する予定のもの	2名	15名	2名	2名	-				
4月	JEES留學生奨学金(修学)	30,000円/月	2年間	○ (2～4年生)	○	○							学業成績係数2.60以上の者 ※学業成績係数={(秀、優の単位数×3)+(良×2)+(可×1)+(不可×0)}÷総登録単位数	3名	30名	3名	0名	50名				
4月	JEES日本語教育普及奨学金(検定)	50,000円/月	2年間	○	○	○						日本語指導者養成に密接な分野(日本語学、日本文学等)を専攻するもの	日本語教育能力検定試験合格者 日本語指導者を指す者	上限なし	0名	0名	0名	30名程度				
4月	JEES日本語教育普及奨学金 (少数受入国)	50,000円/月	2年間	○	○	○				国指定あり (詳細は募集要項に記載)			ボランティア活動や国際交流活動の実績、または活動への意欲がある者 6万円/月以上の他奨学金との併給は不可 願書は日本語で記載されたものに限定	上限なし	0名	0名	0名	15名				
4～5月	日揮・実吉奨学会(第二種)	250,000円/年	1年間	○	○	○	○					理工学系	申請書類は日本語で記入すること 家族帯同でないこと	1名	23名	1名	1名	-				
3～5月	戸部真紀財団	50,000円/月 (併給の場合は半額になる可能性あり)	1年間	○ (3,4年生)	○	○					30歳以下	化学、食品科学、芸術学、デザイン学、体育学、スポーツ科学、経営学	直接応募 財団とのやりとりはすべて日本語で行う	-	-	-	-	42名 (日本人含む)				
3～5月	ダイオーズ記念財団	10,000円/月	標準修業年限まで	○ (2～4年生)	○	○					学部31歳以下 院38歳以下		母国の大学の成績が4.00点中3.00以上あり、現課程のGPAが50%以上である者 母国の家族の世帯収入合計が、給与:600万円未満/年、給与以外:340万円未満/年の者	-	-	-	-	28名				
4～5月	坂田財団	70,000円/月	7月支給開始(最長2年)	○ (2～4年生)									直接応募 農業関連分野に興味がある者× 他の奨学金との併給不可 財団の主催する交流会等の行事に参加できる者	-	-	-	-	10名(日本人含む)				
4～7月	バロック村井財団	30,000円/月	1年間	○									直接応募 財団の開催する行事に参加できる者 他の奨学金との併給不可	-	-	-	-	-				
通年	JASSO支援金 (自然災害被災者対象)	100,000円	1回のみ	○	○	○							・住宅が半壊以上の被害を受けた ・住宅が居住不能のものとなりその状態が長期間継続することが見込まれる 等	資格を満たす者は全員申請可	0名	0名	0名	-				
8～9月	【翌年度支給】 ロータリー米山記念奨学金	学部 100,000円/月 大学院 140,000円/月	標準修業年限まで	○ (翌年度3,4年生)	○	○ (翌年度2,3年生)					45歳未満		日本語で会話ができる者	5名	14名	5名	2名	-				
7～8月	【翌年度支給】 双葉電子記念財団奨学金	100,000円/月	1年間 (継続申請可、最長3年)	○		○						自然科学系		制限なし	1名 (留学生のみ)	1名 (留学生のみ)	0名 (留学生のみ)	7名				
8～9月	【翌年度支給】 平和中島財団	100,000円/月	1年間	○	○	○							最短修業年限を超える者は対象としない	学部1名 院1名	学部1名 院19名	学部1名 院1名	学部0名 院0名	学部40名 院40名				
8～9月	【翌年度支給】 帝人久村奨学金 (日本人・留學生同時募集)	60,000円/月	標準修業年限まで				○ (申請年度10月または翌年4月進学予定者)					バイオ学系、理工学系、工学系、情報学系、医学、薬学系等	英語の要項あり (There is an applicant guideline in English)	2,3名 (日本人含む)	1名	0名	0名	10名 (うち留學生1名程度)				
5～6月	【翌年度支給】 KDDI財団外国人留學生助成	100,000円/月	半年または1年間		○ (申請時も正規生)	○ (申請時も正規生)				国指定あり (詳細は募集要項に記載)	35歳以下	法律、政治、経済、社会、文化、技術の各分野で報道信またはこれと関連する事項に関する研究	同一の国・地域からの推薦人数は、総推薦人数の半数以下 他の期間から奨学金、助成金、給与等を受給する場合、その額が10万円を超えない者 博士課程後期3年の者は学位取得を条件とする	2名	2名	2名	2名	10名				
7月	【申請年度10月または翌年度支給】 佐藤陽国際奨学財団(秋募集)	学部 150,000円/月 大学院 180,000円/月	2年間	○	○	○				ASEAN諸国、南西アジア諸国			勉学・研究に支障のない日本語能力を有する者 ※10月期～、来年度4月期～支給同時に募集対象は4月入学の在學生と秋入学の在學生と新入生原則、他の奨学金との併給不可	上限なし	0名	0名	0名	20名				

※黄色=秋学期大学推薦奨学金登録者対象

募集のあった時期	奨学会等名	金額(月額)	受給期間	出願資格等 (学部・研究科指定がないものは年度ごとに該当学部・研究科が変わります。)									学内推薦可能人数	学内申請者	大学推薦者	受給決定者数	全体での採用者数
				課程				国籍	年齢	専門分野	備考						
				学部	MC	DC	研究生										
9~10月	【翌年度支給】 本庄国際奨学金財団	下記のいずれか ・20万円/月を1~2年間 ・18万円/月を3年間 ・15万円/月を4~5年間	1~5年間		○	○					博士35歳以下 修士30歳以下	日本語の日常会話ができる者 卒業後、母国で勤務することを確かできる者 他の奨学金との併給不可	-	-	-	-	20名
6~10月	【翌年度支給】 CWAJ奨学金	2,000,000/年	1年間		○	○						女子学生に限る 英語および日本語の小論文を提出すること 英語要項あり(There is a applicant guidelines in English) 150万円/年以上の他奨学金、助成金との併給は不可 (学費ローン・授業料免除・学内の仕事で得た報酬は除く)	-	-	-	-	2名
7~10月	【翌年度支給】 東急財団	180,000円/月	2年以内		○	○				アジア・太平洋地域 諸国(国指定あり)	博士35歳以下 修士30歳以下	日本語で研究計画等を説明できる者 財団が2ヶ月に1度開催する交流活動に参加できる者 併給は、他の奨学金・研究助成金が36万円/年を超えなければ可	-	-	-	-	15名
10月	【翌年度支給】 伊藤国際教育交流財団	180,000円/月	2年以内		○	○					原則29歳以下	日本語能力必要 他の奨学金との併給不可	-	-	-	-	12名
8~10月	【翌年度支給】 日本台湾交流協会奨学金	修士 144,000円 博士 145,000円 授業料、帰国旅費支給	標準修業年限まで		○	○				台湾	35歳以下	日本語能力必要 他の奨学金との併給不可	-	-	-	-	-
10月	株式会社フィックスターズ奨学金	600,000円/年 ※再申請により継続受給も可能	1年間	○	○	○						情報技術関連 日本人と同時募集 他の奨学金との併給不可	-	-	-	-	10名 (日本人含む)
6~10月	【翌年度支給】 似鳥国際奨学金財団	80,000円/月	1年間 (更新の可能性あり)	○	○	○						日本語での意思伝達が十分可能であること 他の奨学金との併給不可(授業料免除は除く)	-	-	-	1名	100名
9~11月	【翌年度支給】 (冠)豊田通商留学生奨学金	100,000円/月	2年間 (翌年度3年生)	○	○	○						被推薦者の国籍は重複しないものとする 他の奨学金との併給不可	2名	36名	2名	0名	15名
9~11月	【翌年度支給】 (冠)JTグローバル奨学金	150,000円/月 (東京23区内在住者) 130,000円/月(その他)	最長2年間 (最長1年)		○	○				国指定あり (全79カ国・地域)	35歳未満	日本語でのコミュニケーションが可能なる者 他の奨学金との併給不可	1名	33名	1名	0名	10名
9~11月	【翌年度支給】 (冠)JTグローバル奨学金(継続)												1名(継続申請者)	1名(継続申請者)	1名(継続申請者)	1名	
9~11月	【翌年度支給】 (冠)JEES・青木建設国際奨学金	100,000円/月	1年間		○	○						学業・人物ともに優秀で健康である者 他の奨学金との併給不可	1名	34名	1名	1名	11名
9~10月	【翌年度支給】 大塚敏英奨学金財団	100~200万円/年	1年間		○	○					満38歳以下	この大学推薦により応募したものは大塚敏英奨学金財団の直接での応募は不可 日本語ができない場合、英語での願書提出可ただし、日本語訳必須 他の奨学金との併給不可	2名 (同一の国・地域からは各1名)	2名	2名	0名	-
10~11月	【翌年度支給】 川崎章司記念スカラーシップ基金	100,000円/月	2年間 (継続審査有)	○	○	○						人文・社会・自然諸科学 併給は、他の奨学金が5万円/月以下の場合可	1名	34名	1名	1名	7名
9~12月	【翌年度支給】 東燃国際奨学金財団	140,000円/月	1年間 (再応募により最長2年間)		○	○					35歳未満	日本語でのコミュニケーションが可能なる者 他の奨学金との併給不可 財団行事に積極的に参加する者	1名	33名	1名	1名	-
9~10月	【翌年度支給】 (冠)大成建設外国人留学奨学金	150,000円/月	標準修業年限まで	○	○	○				ベトナム、インドネシア、タイ、フィリピン、マレーシア、ミャンマー		工学に関連する分野のうち、建築、土木、機械、電気のいずれかを専攻し、将来建設業界で日本と出身国間の技術交流に貢献意欲のある者。 日本語での面接が可能なる者 財団行事に積極的に参加する者	1名	1名	1名	1名	4名
9~11月	国際ゾンタ アメリカ・イアハート奨学金	1回us \$ 10,000	1回のみ									航空宇宙科学関連または 航空宇宙工学関係の分野の大学院博士課程に入学が決定しているか、在籍している成績優秀な女性の大学院生 直接応募 Applicant guideline and a application forms are all written in English.	-	-	-	-	全世界から35名
11~12月	【翌年度支給】 日中友好協会アリアケアジヤン奨学金	70,000円/月	1年間		○	○				中国	30歳以下	社会科学系(法学・政治学関係、商学・経済学関係) 直接応募 研究計画を説明できる日本語能力を有する者 他の団体から10万円/月以上の奨学金を受給しない者	-	-	-	-	若干名
11月	【翌年度支給】 高久国際奨学金財団	70,000円/月	1年間		○	○						日本語能力試験1級に準ずる会話、文章力を有する者 月末に400字のレポートを必ず提出できる者 月例会に出席する必要あり 東京都、神奈川県、埼玉、千葉県在住 他の奨学金との併給不可	-	-	-	-	3名
11~12月	【翌年度支給】 (冠)三菱商事外国人留学生奨学金	学部 100,000円/月 大学院 150,000円/月	標準修業年限まで	○	○	○						英語の要項・申請書あり (There are a applicant guideline and a application form in English) 願書は原則日本語で記入(ただし英語のみで学位取得可能なプログラム在籍者は英語可) 他の奨学金との併給不可	3名	32名	3名	1名	50名
10~12月	【翌年度支給】 ヤマハ発動機国際友好基金	100,000円/月	標準修業年限まで		○	○					30歳未満	例会、夏季研修旅行に参加する必要あり 日本語の意思伝達が堪能である者 他の奨学金との併給不可	2名	1名	1名	1名	若干名
11~12月	【翌年度支給】 佐藤陽国際奨学金財団(春募集)	学部 150,000円/月 大学院 180,000円/月	2年間	○	○	○				ASEAN諸国、南西アジア諸国(国指定あり)		学部生:日常生活及び修学に十分な日本語能力を有する者 大学院生:研究に支障のない日本語能力を有する者 (面接は日本語で実施) 他の奨学金との併給不可	0名	0名	0名	0名	若干名
11~12月	【翌年度支給】 岩城留学生奨学会	100,000円/月	2年間		○	○	○			アジア諸国		日本語でのコミュニケーションがとれる者 他の奨学金との併給不可	1名	1名	1名	1名	若干名
11~12月	朴劉九育英会	70,000円/月	1年間		○	○					博士35歳未満 修士30歳未満	直接応募 他の奨学金との併給不可	-	-	-	-	7名
10~12月	【翌年度支給】 ヨネックススポーツ振興財団	学部 50,000円以内/月 大学院 60,000円以内/月	1年間		○	○	○				30歳未満	スポーツ(スポーツを積極的に行っていること、青少年スポーツ振興のための指導者を目指していること) 直接応募 専攻するスポーツ種目において、自他ともに認める力量を有していること、青少年スポーツ振興のための指導者を目指していること	-	-	-	-	-
12月	【翌年度支給】 安田奨学金財団	100,000円/月	最長3年間 (翌年度2年生)		○	○						財団行事への出席義務あり 他の奨学金との併給不可(ただし独立行政法人日本学生支援機構の奨学金を除く)	経済、経営学部各2名	1名	1名	1名	20名
12~1月	【翌年度支給】 かめのり財団	200,000円/月	標準修業年限まで		○	○				アジア諸国(国指定あり)		修士希望者・申請年度末に学部卒業予定であること 博士希望者・申請年度末に修士修了予定であること 申請時点で研究生の者は、出身国の大学を既に卒業/修了していること 日本語による意思伝達が可能である者。 他の奨学金との併給不可。	1名	1名	1名	0名	4名
12~1月	【翌年度支給】 橋谷奨学会	100,000円/月	標準修業年限まで		○	○	○			インドネシア		財団行事への出席義務あり インドネシア共和国大使館に来日の報告をしている者 他の奨学金との併給不可	0名	0名	0名	0名	若干名
1月	【翌年度支給】 アジア教育文化交流協会	120,000円/月	標準修業年限まで		○	○				中国	35歳未満	社会科学系分野 他の奨学金との併給不可	1名	2名	1名	0名	若干名
1~2月	【翌年度支給】 帝人久村奨学金 (日本人・留学生同時募集)	50,000円/月	標準就業年限まで		○	○						医学・薬学系、バイオ学系、理工学系、工学系、情報学系等 英語の要項あり (There is a applicant guidelines in English) 専門面接あり	5名 (日本人含む)	0名 (留学生のみ)	0名 (留学生のみ)	0名 (留学生のみ)	10名 (うち留学生1名程度)
12~2月	【翌年度支給】 東亜留学生育友会	30,000円/月	1年間		○	○				アジア諸国		直接応募 申請書の記入、問い合わせは日本語で行うこと 月例会に毎月出席可能である者 15万円/月以上の他奨学金、助成金との併給不可	-	-	-	-	10名 (日本人若干名含む)
1~3月	【翌年度支給】 SGH財団	120,000円/月	2年間	○	○	○				東南アジア諸国(国指定あり)	学部27歳 大学院35歳未満	他の奨学金との併給不可	学部1名 大学院1名	0名	0名	0名	16名
2~3月	【翌年度支給】 JEES三井不動産	150,000円/月	最長2年間 (翌年度3~4年生)		○	○				中国(台湾含む)、シンガポール、タイ、マレーシア、ベトナム、フィリピン、インド、インドネシア、ネパール		文学、法学、政治学、経済学、商学、社会学、理学、工学を専攻する者 ・都市開発事業(都市整備、街づくり等)や不動産業の発展に貢献する意欲のある者 ・日本語能力試験N3程度の日本語でのコミュニケーションが可能なる者	2名(国籍重複不可)	12名	1名	1名	5名
3~4月	大塚敏英奨学金財団	1,000,000~2,000,000円/年 (併給の場合は500,000円/年)	1年間 (継続申請可、最長3年)		○	○						人の健康に深く関連する分野(医学、薬学、栄養学、生物学、体育学)及び経営学 直接応募 日本語ができない場合、英語での願書提出可ただし、日本語訳必須	-	-	-	-	90名
通年	JASSO支援金 (自然災害被災者対象)	100,000円	1回のみ		○	○						・住宅が半壊以上の被害を受けた ・住宅が居住不能のものとなりその状態が長期間継続することが見込まれる 等	資格を満たす者は全員申請可	0名	0名	0名	-